

みどりの風

2021
冬号
2021年95号

CONTENTS

新年のごあいさつ

今年は丑年 年男・年女

新型コロナウイルス感染症を心配される方へ
新入職員紹介／年末年始ワンショットコメント
マスクの寄贈をいただきました
みなみかぜ便り

令和3年の初日
(南大隅町佐多竹之浦より)

病院理念

地域住民の健康管理のために
地域医療の質と医療人の質の
たゆまぬ向上を目指す。

基本方針

- 一、医療・保健・介護・福祉・行政機関相互の連携を図り、
地域住民に信頼される病院を目指します。
- 一、職員一人ひとりが経営意識を持って、安心・安全な
医療を提供し、経営改善に努めます。
- 一、医療人としての責任と使命を自覚し、常に自己啓発に
努めます。
- 一、多職種協働による、チーム医療と組織横断的活動を
推進します。

患者さまの権利

- 1.患者さまは、一人の人間として尊重され、平等に安全で適切な
医療を受ける権利があります。
- 2.患者さまは、十分な説明と情報提供を受けたうえで、
治療方法などをご自身の意思で選択する権利があります。
- 3.患者さまは、個人情報の秘密が守られ、プライバシーが
保護される権利があります。
- 4.患者さまは、ご自身の診療記録の開示を求める権利があります。

患者さまの責務

- 1.患者さまは、ご自身の健康状態に関する情報をできるだけ
正確に医療提供者へ伝える責務があります。
- 2.患者さまは、医療関係者と合意した検査や治療方針に対し、
意欲を持って取り組む責務があります。
- 3.患者さまは、他の患者さまが快適な環境で医療を受けられるよう、
病院や社会生活上のルールやマナーを守る責務があります。
- 4.患者さまは、検査や治療のために必要な医療費を負担する
責務があります。

I wish this year will be the happiest and best for you.



肝属郡医師会立病院
管理者・管理担当副院長
西田 卓爾

【新年のごあいさつ】



感染対策を確実にし、
新しい情報を取り入れ、
その先に見える未来に向かって
先を急がず進めたい

明けましておめでとうございます。コロナ渦の中、過ごしたお正月はいかがだったでしょうか。2020年春から新型コロナウイルスにより、世界中に変化が起こりました。政治、経済、社会は激しく変わりましたが、当然医療の世界でも大きく変わりました。当院においても感染対策に力を入れ、鹿児島県、大隅地域の各医師会と連携、ご協力頂き準備してきました。その間、地域の方々からの物心両面にわたり、温かいご支援を頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

人が動く以上、感染地域の拡大は予想されましたが、当地域でも新型コロナウイルス感染者が確認されました。当地域は県内でも高齢化率が高い地域ですので、感染が広がりやすく、重症化しやすいと懸念しています。その時点で最良と思われる対策を取り、情報を集めて柔軟に対応してきたと考えていますが、世界中でこのような事象が起ったことは初めてのことでのことで、正解が見つからないのではないかでしょうか。

平成28年より開始しました病院建て替え

計画策定については、当初の計画より多少の遅れが生じていますが、インターネットを使ったウェブ会議などで進めています。錦江町、南大隅町、鹿児島県とも協議を進めていく計画です。

さて、今年は丑年です。もともと十二支は動物ではなく、植物の成長過程を示す様子を表しています。丑は十二支の二番目で子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされており、先を急がず目前のことを確実に進めることができが将来の成功につながっていくと言われています。マスク着用・手指消毒はもちろん、エビデンス(科学的根拠)が得られている感染対策は確実にし、新しい情報を取り入れ、その先に見える未来に向かって先を急がず進める。そんな年にしなければなりません。

今年も職員とともに地域医療の為になお一層の努力を重ねたいと思います。皆様のお力添えをお願い申し上げますとともに、皆様におかれましても幸多い一年でありますように心からお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染症を心配される方へ

右の条件に該当する場合は、「受診・相談センター」または「かかりつけ医」への電話相談をお願いします。

当院への来院を希望する場合は、病院に入る前に必ず電話でのご連絡(0994-22-3111)をお願いいたします。

大隅エリアでの感染が拡大している状況です。院内感染防止対策への理解とご協力ををお願いいたします。

錦江町、南大隅町、鹿屋市、肝付町などの管轄する受診・相談センター

鹿屋保健所 0994-52-2106

- 発熱(37.5度以上)
- 強い倦怠感(だるさを感じる)
- 味覚障害(味がわからない)や嗅覚障害(匂いがわからない)などの症状
- 咳や痰が出たり、息苦しさを感じるなどの症状
- 重症化が心配される方(「高齢者」「糖尿病・心不全・呼吸器疾患等の基礎疾患がある方」)
- 「人工透析を受けている方」「免疫抑制剤や抗がん剤治療を受けている方」など



「手洗い」や「3密の回避」など、
基本的な事を再度確認・実践し、
みんなで力をあわせてコロナに打ち勝ちましょう!





年男・年女

12年に1度!
丑年の職員にインタビューしました!



3階病棟 貴島 健

あけましておめでとうございます。元号が平成から令和へと変わり、次々新しくなりつつある現代をどうお過ごしでしょうか。

今年は年男であり、僕も24歳となりました。入職してから4年が過ぎ、最初の内はいつ辞めてしまおうかと本気で悩んでいましたが、今はとても楽しく充実した日々を過ごせています。去年からなんといっても新型コロナウィルスの影響で働き方のみならず、普段の日常生活にも多くの制限がかかるようになり、会話の中心が「コロナが～」「自粛」といったワードが中心となりました。一昨年までは土曜日になると会食の案内があり、飲食を共にし、また病院のクラブ活動で汗を流したりと「普通に」「何気なく」できていたことができなくなってしまい、気分も落ち込んでしまうことが多くなっていました。そんな落ち込んでいる僕を見かねて素晴らしい先輩方が食事に誘ってくださいり、話をすることで負の感情を払拭することができました。人の優しさ、思いやりの気持ちを久々感じることができました。このような状況の中で以前のような生活をすることは難しいですが、それでも人を想う気持ちは変わらないといったことを感じた1年だったと思います。最後に今年の抱負として、そういった「優しさ」を目標に頑張っていけたらと思います。皆様もよい年をお過ごしください。



居宅みなみかぜ 橋口 正二

新年あけましておめでとうございます。

おかげさまで4回目の年男を迎えることが出来ました。

2020年はコロナ一色でこれまでの生活が一変し、これまでの様に会いたい人に会えない事やできていたことが出来なくなるなど、ストレスの多い1年だったように思います。私自身も楽しみにしているマラソン大会が軒並み中止となったりしましたが、オンラインで大会参加するなど、楽しみ方を模索しながら適用していくかなければと思うところです。仕事面においても人材不足などの地域課題に加えコロナ対応など模索しながら対応が求められていますが、公私ともに楽しみを持ち目標に向かって一歩ずつ前に進むことが出来たらと思います。今年一年健康で笑顔の多い年になりますように。今年も宜しくお願ひいたします。



老健みなみかぜ リハビリ 大坪 隆一

新年あけましておめでとうございます。

1985年にスーパーマリオブラザーズと共にこの世に生まれ3度目の年男となります…早いもので医師会に就職し12年が過ぎました。

ネットで調べたところ丑年生まれの人は、「努力家でマイペース」ということがよくいわれるらしいです。牛が草を食べる時しっかりと反芻する様に、何事もじっくりと考え、納得がいくまではなかなか動き出さず、その代わりいったん意思が決まると他人の意見に惑わされることなく自分のペースで突き進んでいくそうです。

また、牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物で、大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ(芽が出る)」というような年になるといわれています。自分がこれに当てはまるかは不明ですが自分のペースで少しづつ努力していきたいと思います。

令和になって初めての丑年、2021年はどんな年になるでしょう。新型コロナウィルスによって世界中が多くの困難に見舞われていますが皆でコロナに耐え、発展し、希望に満ちた年になる様祈ります。



外来 丸峯 とも子

新年あけましておめでとうございます。

今年は年女。還暦を迎えます。これまでには、還暦など自分には程遠いと思っていましたが、目の前にして、戸惑い、びっくりしています。少し前までは、頭や身体もスムーズに動いていましたが、今は、外来・他スタッフに助けて頂きながら勤務しています。これからも、気力・体力と相談しながら頑張っていきたいと思います。また。昨年はコロナ禍にあり、大変な年でした。今もまだ消息の見通しが見えませんが、みんなで取り組み、安心な日常を取り戻していきたいと思います。



透析室 堂園 さおり

明けましておめでとうございます。入職してから早いもので2回目の丑年を迎えました。最近は資料を見るのに離せばわかる年頃となり、先輩方が常々言っていたなあと思いかえしています。昨年は子供の修学旅行なども中止となり、何事をするにしても“当たり前のこと”が出来ずいろいろと考えさせられる年でした。1日でも早くこの状況が落ち着いてくれることを願うばかりです。今年もたくさんの方々のご縁に感謝し仕事も頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。



4階病棟 川内 裕子

明けましておめでとうございます。

今年は例年と違う年末年始を過ごしたのではないでしょか。

昨年は旅行にも行けず、大好きなライブにも行けず、今までとは違う1年でしたが、時間が過ぎるのはいつもと変わらず早かった気がします。

今年も、普段の生活に戻るのはいつになるのか、東京オリンピックは無事に開催されるのか等々、まだ不安なことは多くありますが、自分らしく過ごしていけたらと思います。(マイペース過ぎるのは玉に瑕(きず)ですが、、、)

今年もよろしくお願ひします。



3階南病棟 山之口 彰子

新年明けましておめでとうございます。令和になり早いもので3年目を迎えました。

今年は「丑年」であり私も何度も年女です。最近では体力の衰えを感じ、「肩こり」「冷え症」などに悩まされ、何と言っても「孫」の相手に疲れてしまいます。日々、孫の成長を見ても自分が子育てしていた頃の事があまり思い出せず、つくづく歳をとっている事を実感しています。

2021年、まだまだコロナ禍の中にありますが、「丑年」は黙々と目の前の自分の仕事をこなす事が結果に繋がる基礎を積み上げていく時期と言われていますので、健康に気をつけながらコツコツと仕事をこなせていけたらと思います。

今年もどうぞよろしくお願ひします。



老健みなみかぜ(入所) 中原 真弓

新年あけましておめでとうございます。

この世に誕生してから5回目「還暦」の年女となりました。今思えば4回目までは、あまり意識しない年女の歳月、年を意識しないまま今日まできたような気がしますが、身体の衰えは実感(老眼の進行・聴力の低下・代謝の低下により脂肪の蓄積で体形の変化等)するなか、「還暦」と聞くといやおうなしにでも年を意識する響きと感じるのは私だけでしょうか?

時を戻してみれば、長男が11ヶ月になるころに、子供を預けられる託児所があり、安心して働ける環境があったことから、当院に入職。子供4人がお世話になりました。3交代勤務の時は、日勤後帰宅し夕食・入浴を済ませ、就寝させて、寝ている子供を車に乗せ、起こさないように託児所の布団に寝かし、仕事が終わったら一緒に帰るという日々を送る毎日でした。

育児・家事・仕事と精一杯の毎日で育児と仕事の両立に悩み、仕事を続けることが無理なのではと思った時期もありましたが、現在までお世話になっています。子供たちも20歳を過ぎ、それぞれの道を歩みだしました。いろいろな人に支えられ、今があるのだと感謝の気持ちです。

今年は、丑年です。丑年は十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みが遅い、先を急がず、一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年といわれています。普段から歩みが遅く、マイペースな私、物事を考えすぎて何回も石橋を叩き壊れてしまい渡れない。結果、現状維持状態。看護師として働く時間も永遠ではない。今年はマイペースながらも一歩でも前に進めるように、自分から助けを求めたり、頼ったり、助言・指導を受けて、限りある時間の中で成果を得る仕事につなげ、全ての人や物事に感謝することを忘れずに過ごせたらと思います。

昨年からの新型コロナウイルス感染により、誰の日常生活も変わらざるを得ない状況、当たり前が当たり前ではなくなってきている現在、今年こそは新型コロナウイルス感染症が収束に向かいますように、妖怪アマビエの力を借りて悪霊退散となってほしいと切に願っております。皆様の日常が戻りますように。



外来 大園 里季

あけましておめでとうございます。

去年から新型コロナウイルス感染症の流行で私たちの日常生活も大きく変化しました。普通にできていたことができなくなり、当たり前が当たり前でなくなりました。何気ない日常を送っていた幸せを改めて感じています。

大変な時期ではありますが、病院全体で力を合わせ、より良い医療、看護の提供ができるように精進して参りたいと思います。

入職して2回目の年女を迎えることとなりましたが、いつのまにか甲子園球児が年下となり、新しいアイドルの顔も名前も一致せず、1年365日のスピードがおそらく早く感じ、近頃は花鳥風月を感じるようになりました。私の同級生の年女はと言うと、綾瀬はるか、上戸彩、宮崎あおい、蒼井優…これからも私らしく頑張って生きていきたいと思います。

今年の目標は色々なことに挑戦し、仕事もプライベートも充実した1年にしたいです。新型コロナ感染症の終息を願うとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



3階病棟 田原 祐華

新年あけましておめでとうございます。

入職してもうすぐ3年が経とうとしています。当院では社会人、看護師として初めての職場で社会の厳しさや仕事の大変さ、命を預かるという責任の重大さ、人生において大切なことをたくさん学ばせていただいています。今でも周りに頼って迷惑をかけることが多々ありますが、優しくフォローしてくださるスタッフの皆さんに感謝の日々です。

丑年生まれの特徴は私にはそぐわない「努力を惜しまずコツコツと我が道を進む」みたいです。年女なので今年は努力を惜しまずコツコツと頑張る年にしたいと思います。

去年はコロナ禍で趣味の旅行にも行けず、充実した休日を過ごせなかったことが残念でした。今年はコロナが収束することを願って、仕事は一生懸命にプライベートも充実させながら頑張ろうと思います。

今年もよろしくお願ひします。

2020
▼
2021

年末年始ワンショット



朝の散歩で初日の出①



私は出勤でした…
年末・年始も仕事をされた方お疲れ様です!

我が家より見る初日の出②



手打十割蕎麦食べました



我が家家の正月料理



「味の横綱」のおせち。
美味でした!

職員のみなさんから
年末年始の
ワンショットを
集めてみました♪
コロナ渦の中、
さまざまな
年末年始が
あつたようです。



愛猫(ももの正月



STAY HOMEで
子どもと桃鉄

こどもと凧揚げ



マスクの寄贈をいただきました。



10月26日、江藤酸素株式会社様より4,000枚のマスク寄贈を受けました。

感染対策に活用させていただきます。ありがとうございました。

老健施設【みなみかぜ便り】

合同 レクリエーション



子でした。
あり白熱した様
い取り組みなども
以上決着がつかな
一対一の勝負で、
直ぐに決着のつく
取り組みや、2分
釣つた方もいらっ
しゃいました。

紙相撲



11月26日、今年は運動会が中止となり入所ではユニット合同でのレクリエーションを行いました。当日にスタンプカードを一人一人に配り三つの競技を順番に行なってもらいました。最後に参加者全員にタオルと手作りのメダルを進呈し喜ばれていきました。今後も皆様に楽しんでいただけるイベントを企画していきたいと思います。

釣竿を持つと早く
釣りたいのか、合
図も待たず釣り
始めの方も。中に
は一人で10匹以上
釣つた方もいらっ
しゃいました。

魚釣り



多くの方がお手
玉を上手に的に当
て、中には「一つも
当たらなかつた」と
悔しそうにさ
れる方も。

射的



ミニ運動会

10月13日はディケアのミニ運動会でした。紅白のハチマキに利用者様もやる気十分。選手宣誓に始まり、応援合戦、玉入れやバトンリレーなど様々な競技に大いに盛り上がりました。最後はおはら節での整理運動となり皆さんとても楽しそうに過ごされていました。



外来受診に関するお知らせ

完全紹介予約制

当院の外来は「完全紹介予約制」となっております。初診の方は、他の医療機関(かかりつけ医)などからの紹介状が必要となります。また受診の際は、事前に予約をお取りください。

※泌尿器科、整形外科、眼科は「かかりつけ医」がない場合は予約のみで受診できます。

予約に関する電話受付時間

月～金曜日 午後2時～5時

土曜日 午前9時～12時

健康チェック&改善相談

どなたでもお気軽にご相談ください

2月20日(土)・3月27日(土)
4月17日(土)

受付

地域医療室(保健師)

内容

- 血圧測定・体脂肪率測定・血液検査(希望者)
- 管理栄養士、保健師による病気予防と改善のためのアドバイス

費用

- 無料ですが、血液検査を希望の方は血糖150円、脂質(コレステロール、中性脂肪)300円を負担いただきます。

お問い合わせ

地域医療室保健師まで

職員募集

【常勤】

医師・看護師・准看護師・看護師(夜勤専従)・リハビリ助手
薬剤師・栄養士(調理業務)
医師事務作業補助・社会福祉士
調理師・調理員・設備管理・臨床工学技士(透析室)

【パート・臨時職員】

看護師・薬剤師・視能訓練士・リハビリ助手
医師事務作業補助

詳細については総務課庶務係までご連絡ください

TEL.0994-22-3111
(内線:1134)

病院稼働状況

	11月	4月～11月	月平均
外来患者延数	2,468	20,008	2,501
(1日平均)	82.3	82.0	—
新入院患者数	66	550	68.8
退院患者数	64	556	69.5
月末在院患者数	141	1,208	151
在院患者延数	4,300	37,621	4,703
(1日平均)	143.3	103.1	—
平均在院日数(一般病棟)	16.6	18.0	—

(単位／名)

編集後記

明けましておめでとうございます。

旧年中は新型コロナウィルス感染症の流行により、自主規制や各イベント中止などで本誌に掲載する原稿にも悩まされましたが、たくさんの方々の支援によって今号も発行することができました。今号見どころの一つに正月風景をお届けいたします。皆様がどのようにお正月を過ごされたのかぜひご覧ください。

読者の皆様、又、ご協力・ご支援いただいた方々に深く感謝いたします。どうぞ本年もよろしくお願い致します。

シンボルマークについて



地域住民の皆様と地域の医療従事者を、平和と安寧の象徴である二羽の鳩で表し、共に協力しながら空高く飛翔するさまをデザイン。
肝属郡医師会立病院の頭文字をエンドレスイメージでデザインしたKマークは、地域医療の中核病院として地域医療を支え健やかで暮らしがやすい地域づくりを目指して永遠に伸びゆくさまを表しています。